

処理の方法

- ・袋などに入れずに、直接所定の回収箱に入れてください。
- ・ただし、水銀体温計は、袋などに入れて口をしぼり、中身がもれないようにしてください。
- ・30cm以上の大きな壺や植木鉢は、「粗大ごみ」として出してください。

対象となるもの

せともの・陶器類

- 例 急須、茶碗、湯のみ、土鍋、植木鉢、花びんなど



電球・蛍光灯



割らないこと

※グローランプは、「可燃ごみ」
※プラスチック製のLED蛍光灯は「粗大ごみ」

袋などに入れず、直接**所定の回収箱**に入れてください。

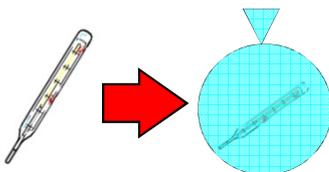


びん以外のガラス製品

- 例 ガラス製食器、耐熱ガラス、板ガラス、化粧品のびん、鏡など



水銀体温計



割らずに体温計のみ袋に入れる

※電子体温計は、「粗大ごみ」

化粧品のびんやガラス製食器は、「びん類」ではなく、「**不燃ごみ**」に出してください。
プラスチック製の植木鉢は、「可燃ごみ」または「粗大ごみ」で出してください。

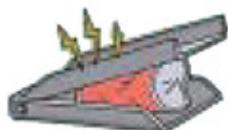
処理の方法

- ・悪臭防止のため、中身を空にして、軽く水ですすいでください。
- ・袋に入れたまま出さないでください。

対象となるもの

アルミ缶類

リサイクルマークがあるもの



必ず圧縮する

袋などに入れず、直接**所定の回収箱**に入れてください。



アルミ缶は、環境教育の一環としてなるべくPTA等の実施する資源ごみ集団回収（廃品回収）に出しましょう。